

Cortellis Competitive Intelligence

Cortellis Analytics – Drug Attrition Rates

新しい可視化ツールであるAnalytics - Drug Attrition Ratesを用いると、複雑な検索や条件設定なしに特定疾患領域や企業の医薬品開発フェーズごとの成功確率と開発中止理由を簡単に分析することが出来ます。ここでは例として、てんかん（Epilepsy）について分析します。

- 画面上部のExploreからCompetitive Intelligenceにカーソルを合わせます。
- Cortellis Analytics - Drug Attrition Ratesをクリックします。

※ Competitive Intelligence ポートレット Analysisからも同様にアクセスが可能です。

【分析開始～Drug Report一覧の表示】

- Indication, Companyのタブで分析切り口を選択します。ここではIndicationを選択します。
- 検索したいタームの全てまたは一部を入力しLook upボタンをクリックすると、統制語の中をテキスト検索し、候補語を表示します。ここでは、Epilepsyと入力します。
- 候補語から目的のタームを選択すると、結果が表示されます。

※ 統制語はシノニムも合わせて検索されます。想定したタームがヒットしない場合は、別の言い回しをお試しください。

※ Look upボタン横のアイコンを選択すると、統制語の階層ツリーから選択が可能です。

※ 上位語を選択すると、下位語も自動的に解析に含まれます。

- Total Drugsに分析対象のDrugの件数が表示されます。
- 3種類の分析チャートが表示されます。Companies※、Indication※、Target based Actions、Technologies
- いずれの分析チャートもTOP10の項目のみ表示されます。右下のFilterボタンから絞り込みをすると、すべての分析グラフの表示結果が連動して変化します。

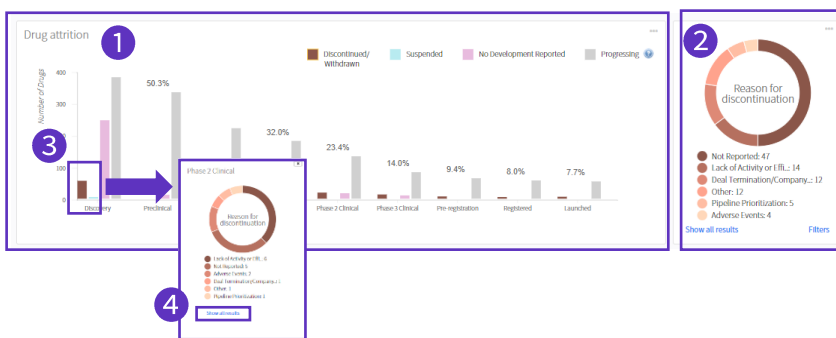
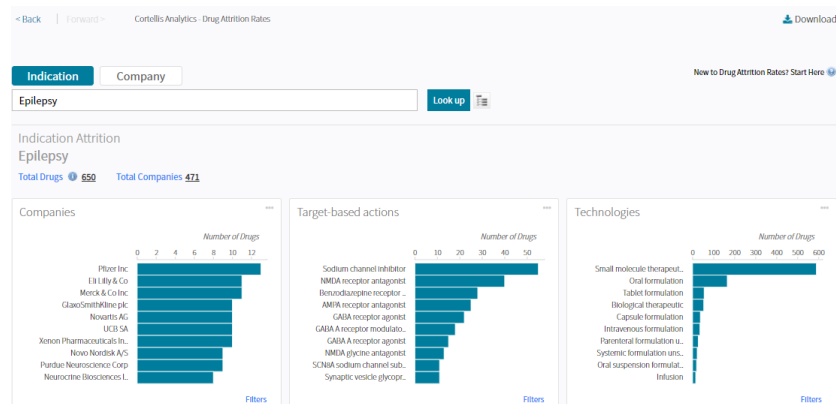
※ Indicationで始めた場合、当該Indicationで現在ActiveなものとInactiveであるものいずれも含まれます。

※ 上記※印からは分析を始めた切り口以外の項目が表示されます。

各グラフの各項目にカーソルをあてると該当する件数が表示され、クリックするとその項目に対応するDrug Reportの一覧へリンクします。

※ 下の分析チャートには各フェーズにおける成功確率が表示されます。動作については次ページで紹介します。

【成功確率分析結果、開発中止理由の確認】



Report Type	Results	Per page	Sort by	Order Columns	View	Buttons
Show selected only	23 results found for index search for the search term Indication: Epilepsy with filter(s) applied: Epilepsy; Adverse Events; Deal Termination/Company	10	Last Change Date	Default	Full	Print
Refine Search	Search within Results					
Drug (15)	Company	Filters: (1)	Clear	Indication	Filters: (0)	Country/Territory
Search within Results	Search within Results					
Indications and Therapy	Company	Indication	Country/Territory	Development Status		
Therapy Area	Company	Indication	Country/Territory	Development Status		

- 分析チャートDrug Attritionでは、各フェーズに到達したDrug（灰色：Progressing）に加え、各フェーズで開発中止あるいは中断されたDrug数のグラフが表示されます。

Progressing：Highest statusが当該ステータス、あるいはそれ以上にある医薬品合計数を示します。例えばRegisteredはHighest statusがRegisteredとLaunchedの合計です。

茶色：Discontinued/Withdraw
水色：Suspended
ピンク：No Development Reported※
※18か月最新情報の更新がない場合に付与されるIndexです。

- Drug Attritionの右側には、当該疾患における開発中止理由の割合の分析チャートが表示されます。

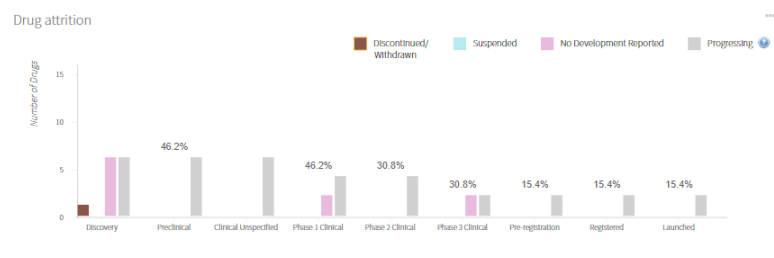
各グラフの各項目にカーソルをあてると該当する件数が表示され、クリックすると該当するDrug Reportの一覧ヘリンクします。

- 各フェーズのDiscontinued（茶色のバー）をクリックすると、当該フェーズにおける開発中止理由の詳細を確認することができます。

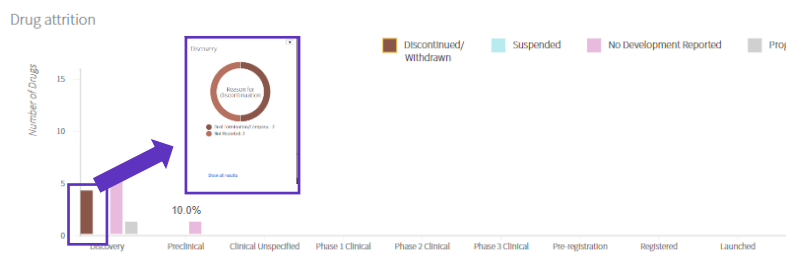
- Show all resultsボタンから、該当するDrug reportの一覧にリンク、企業、疾患、国、フェーズを対応させた開発段階の詳細を確認することができます。

【企業、疾患ごとの成功確率比較分析】

Pfizer Inc



Eli Lilly & Co



フィルターによる絞り込みを使うことで、企業、疾患領域ごとの成功確率や中止理由の比較分析を簡単にを行うことができます。

ここではEpilepsy（てんかん）に紐付くDrug数上位2社のPfizer IncとEli Lilly & Coに注目して成功確率を比較分析しています。

Pfizer社が15剤中3剤を上市しているのに対して、Eli Lilly社はDiscovery段階で中止したケースが多く、臨床入りした開発品がまだないことが分かります。

各グラフから該当するDrug Reportの一覧ヘリンクするので、より詳細な開発プロファイルや経緯などを調査することが可能です。